

## ■「臀部の湿疹が改善した11歳女児のケース」

JPHMA 認定ホメオパス No. 0689

池間 早苗 (いけま さなえ)

### 【主訴(症状)および目的】

主訴：11歳女児、臀部にひどい湿疹ができた。

目的：湿疹の改善を図る

### 【タイムライン】

クライアント：11歳女児、予防接種歴なし

家族病歴： 父：バセドウ病(甲状腺機能亢進症) 母：A型肝炎、口唇ヘルペス、うつ病  
兄：アトピー性皮膚炎 父の父：すい臓がん  
父の母：バセドウ病(甲状腺機能亢進症) 母の父：うつ病

タイムライン： 0才 帝王切開で出生。体重1900グラム。  
1才 おたふくかぜを発症  
3才 RSウイルスに感染  
4才 ロタウイルスに感染  
4～10才 両耳の付け根の皮膚に亀裂。臀部の湿疹が出てからは無くなった。  
10才6カ月 臀部に湿疹。食養生、レメディーをとり始める  
11才1カ月 初潮。無月経の月もあり生理不順が見られる。

### 【方法】

ホメオパシー(レメディー、サポートチンクチャーの使用)、食養生、民間療法で対応。

### 【レメディーのとり方】

朝： S-K-T + Merc-sol. 200C

(肝臓・胆のうのサポートレメディー + 水銀のレメディー)

夜： Syph. 200C + Lac-d. 200C

(梅毒マヤズム傾向のレメディー + 脱脂粉乳のレメディー)

随時： サポートφ尋常性疥癬 ※(水筒の水に入れて)

※サポートφ尋常性乾癬(尋常性乾癬に合うサポートチンクチャー)

マザーチンクチャー：セイヨウタンポポ(Tarax.)、オートムギ(Aven.)

エゾイラクサ(Urt-p.)、野生ヤマノイモ(Dios.)

レメディー： Jinkansen. (尋常性乾癬の皮膚から作ったレメディー)

イカ墨(Sep.)、テッセン(Clem.)、二酸化ケイ素(Sil.)、  
三酸化ヒ素(Ars.)、ヒヨドリジョウゴ(Dulc.)、ブナのクレオ  
ソート(Kreos.)、硫黄(Sulph.)、バイケイソウ(Verat.)、  
天然黒鉛(Graph.)等

※※ 朝、夜のレメディーは、朝の起床後、夜の就寝前にとる。  
サポートφは水筒の水に5滴入れて一日かけて随時飲む。

**【選択理由】**

- ①過去に耳の後ろに深い亀裂があった。
- ②主に夜の就寝前にかゆみを訴え、寝床で温まると悪化する。
- ③かき壊して潰瘍となる←マヤズムは梅毒傾向を選択。
- ④牛乳をやめたところ症状が改善した。  
↑ Lac-d. (脱脂粉乳から作ったレメディー) を追加。

図1：レメディーの選択

「The Bonninghausen Repertory 2nd edition」(ボーニングハウゼンのレパートリー)を使用

1：94# 1. 部位 - 1. 頭部 - 5. 耳 - 耳の後ろ(背側)：

2：1370# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 亀裂(ひび割れ、あかざれ)：- 深い、出血する(亀裂)：

3：1693# 4. 基調 - 1. 基調 - 1. 時間 - 夜に：- 真夜中(午前0時)より後に：

4：1728# 4. 基調 - 1. 基調 - 2. 温度、季節、天候 - 暖かいこと(暖かさ) - 温まると：(+好転 冷えると)：- 寝床で：

5：1317# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 血が出る、かいた後に：

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Merc.	5	15	1	3	3	4	4				
2	Sulf.	5	15	3	2	2	4	4				
3	Calc.	4	10	3		3	2	2				
4	Lyc.	4	9	3		1	3	2				
5	Kali-c.	4	8	1		4	2	1				
6	Puls.	4	8	3	1	1	3					

**【その他】**

- ・食養生を取り入れる (いも、ニンジン、トマト、牛乳をやめる)。
- ・海水浴を行う (沖縄の民間療法で湿疹に海水浴が良いとされている)。

【期 間】 2018 年 12 月末から現在(2019 年 9 月)まで。

【結果】 発症して 9 カ月、かゆみが軽減、皮膚のつやも戻りつつある。

【考察】

- ・体内の老廃物の排出を、湿疹という形で出していたと考えられる。
- ・サポートリンクチャーはレメディーとマザーリンクチャーの組み合わせであり、症状の改善と臓器の働きをサポートできる。
- ・食養生も効果的であった。地域に根差している民間療法も補助的な活用ができる。

【追記】

- ・湿疹以外の症状も含めて（ループリック番号 1467 なおりにくい湿疹、625 水っぽい鼻水、515 月経周期が長い、516 無月経、1727 体が温まると悪化）再度レメディーの選択を行った。
- ・Graphites. (黒鉛のレメディー)が示唆された。
- ・サポートリンクチャーではなくレメディーでとると（ポーションは MM を選択）、さらなる改善が見られた(2019 年 11 月)。2020 年 7 月現在、湿疹はない。

図 2：レメディー選択

- 1：515# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 4. 月経 - 月経 - めったに起こらない(遅れる;長すぎる周期)：
- 2：516# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 4. 月経 - 月経 - 抑圧された(無月経);(+悪化 月経, 抑圧された)：
- 3：625# 2. 系統 - 4. 呼吸器 - 6. 気道分泌物(鼻汁および痰) - 水っぽい(薄い) - 鼻汁：
- 4：1467# 3. 全般 - 3. 全般 - 7. 発疹 - 治りにくい(びらん性の, 変延する)：
- 5：1727# 4. 基調 - 1. 基調 - 2. 温度, 季節, 天候 - 暖かいこと(暖かさ) - 温まると:(+好転 冷えると)：

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Graph.	5	18	4	4	4	4	2				
2	Sulf.	5	16	4	4	3	2	3				
3	Cham.	5	15	1	3	4	4	3				
4	Sep.	5	13	4	3	2	3	1				
5	Merc.	5	13	3	2	3	2	3				
6	Staph.	5	11	2	3	1	3	2				
7	Lach.	5	10	2	2	3	2	1				
8	Phos.	5	8	2	3	1	1	1				
9	Rhus.	5	7	1	1	1	3	1				
10	Puls.	4	14	4	4	2		4				

【参考文献】

- 1 「The Bonninghausen Repertory 2<sup>nd</sup> edition」 George Dimitriadis, Homoeopathic Publishing Co.,Ltd, 2011
- 2 「ハーブ・マザーチンクチャー」由井寅子、ホメオパシー出版、2013

2018年12月

2019年1月

3月



6月

8月

9月



11月(Graphites. とった後)



カテゴリー：[アレルギー・アトピー・皮膚疾患] [子供]